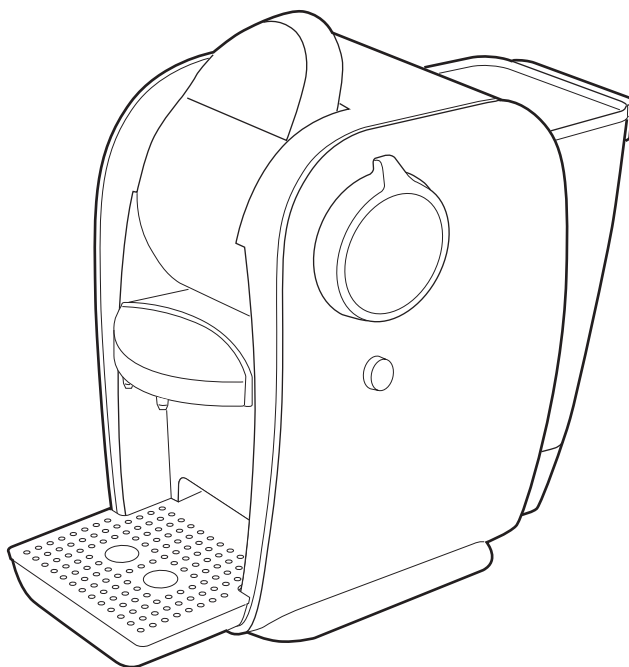


保証書はこの取扱説明書の裏側についておりますので記入を受けてください。



## POD COFFEE MACHINE

### RP-1

60 mm カフェポッド用コーヒーマシン

# Brunopasso

#### 使用できるカフェポッドの規格について

本機で使用できるカフェポッドは 60 mm 径のカフェポッドです。ポッドの包装に 60 mm と表示されているものをお使いください。

**重要** 規格外のポッドは絶対に使わないでください。



このたびは、60 mm カフェポッド用コーヒーマシン RP-1 をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。  
本製品は、カフェポッド (60 mm用) を使ってレギュラーコーヒーを簡単な操作で手軽に作ることができるように設計されています。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、お読みいただいた後は保証書とともに、大切に保管してください。

## ご注意

本製品は日本国内専用です。交流100V以外のコンセントには接続しないでください。  
本書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

## ご不明な点や修理に関するご相談は

お取扱いや、お手入れに関するご不明な点、修理に関するお問い合わせは下記のデバイススタイル カスタマーサポートセンターにご相談ください。

### 《本製品に関するお問合せ》

デバイススタイル カスタマー サポートセンター

**電話 0570-067788**

e-mail: [customer.support@devicestyle.co.jp](mailto:customer.support@devicestyle.co.jp)

〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町1丁目677

営業時間: 平日午前9時30分～午後6時  
(土日、祝日及び長期休暇を除きます。)

## もくじ

|                           |   |                   |     |
|---------------------------|---|-------------------|-----|
| はじめに .....                | 2 | コーヒーの淹れかた .....   | 7   |
| もくじ .....                 | 2 | お手入れ .....        | 9   |
| 安全上のご注意 (必ずお読みください) ..... | 3 | 故障かな?と思ったら .....  | 10  |
| 使用上のご注意 .....             | 4 | 主な仕様 .....        | 10  |
| 各部の名前 .....               | 5 | 保証とアフターサービス ..... | 11  |
| ご使用前の準備 .....             | 5 | 保証書 .....         | 裏表紙 |
| 湯通しをするには .....            | 6 |                   |     |

# 安全上のご注意(必ずお読みください)

製品を安全にご使用いただくため、ご使用前によくお読みください。

製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。

## 表示の意味



**警告**

この表示は、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示は、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例



⊘ 記号は、禁止の行為であることをあらわします。

図の中や下に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示する内容をあらわします。

図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。



**警告**



改造禁止

修理分解改造をしない。  
発火や、異常動作をして、破損や、けがの原因となることがあります。



禁止

電源コードを無理に曲げたり加熱したり、テーブルで止めたり、重いものを乗せたり、そのほか無理のかかることをしないでください。  
ショートや、感電、故障の原因となります。



禁止

幼児の手の届くところに設置しない。  
やけど、けがや感電のおそれがあります。



守る

電源プラグは壁のコンセントに直接つなぐ。  
たこ足配線や、テーブルタップを使用すると発火の原因となるばかりではなく、十分な性能が得られなくなります。



守る

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。  
差込が不完全だと、感電や、ショート、発火の原因となります。



禁止

濡れた手でプラグを抜き差ししない。  
感電のおそれがあります。



禁止

交流100V以外のコンセントに接続しない。  
他の電源に接続すると故障や、発火の原因になります。



守る

落下した機器はそのまま使わないで、点検を依頼する。



禁止

電源コード、コンセント部を水につけたり、水をかけたりしない。  
ショートや、感電、故障の原因となります。



守る

煙が出たり、異常なおいがしたり、異音が出るような場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、修理をご依頼ください。



禁止

本体を水洗いしない。  
ショートや、感電、故障の原因となります。



守る

プラグを抜く

お客様の誤ったご使用や、本機の故障などの原因で本機以外の機器などが損傷を受けた場合、損害の補償は致しかねますのでご了承ください。

## ⚠ 注意



プラグを  
抜く

使わないときはプラグをコンセントから抜く。  
けがや、劣化による感電、漏電による火災などの原因となります。



守る

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずプラグを持って抜く。  
断線や、感電、ショート、発火の原因となります。



プラグを  
抜く

お手入れは必ずプラグを抜いて、十分に冷えてから行う。  
やけどや、感電の原因となります。



守る

使用中、または使用直後は注ぎ口など高温になる場所をさわらない。  
やけどの原因となります。



禁止

抽出中はセットしてある容器を外さない。  
やけどの原因となります。



禁止

本体を水や洗剤などに浸さない。  
故障の原因となります。



禁止

本来の目的以外に使わない。  
故障の原因となります。



禁止

不安定な場所に置かない。  
やけど、けがや感電のおそれがあります。



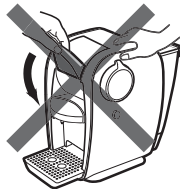
禁止

幼児が容易に手を触れるような場所に置かない。  
やけど、けがや感電のおそれがあります。

## 使用上のご注意

### ● 重要

抽出中は絶対にレバーを下げないでください。  
熱湯や、蒸気が噴き出し、大変危険です。



● ウォータータンクが空の状態でも電源を入れてSTART/STOPボタンを押さないでください。故障の原因となります。

● 抽出中や抽出後しばらくは、皮膚や、コード類が高温部分に触れないようにご注意ください。

● レバーを操作するときには一方の手で必ず本体を押さえて操作してください。

● ご使用後は必ずウォータータンクの水を捨ててください。水が腐敗したり、気温の低いところではタンクの水が凍って故障の原因となります。

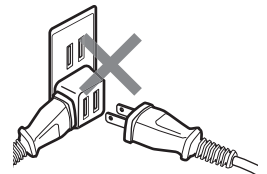
● 本機を移動する時はウォータータンクを持って持ち上げないでください。

● ウォータータンクには水道水のご使用をおすすめします。  
硬度の高いミネラルウォーターを使うとミネラル分の固まりで水路が目つまりして故障の原因となります。

また、お湯、牛乳、コーヒー、お酒、ジュースなど水以外のものを入れると故障の原因となりますので絶対に入れないでください。

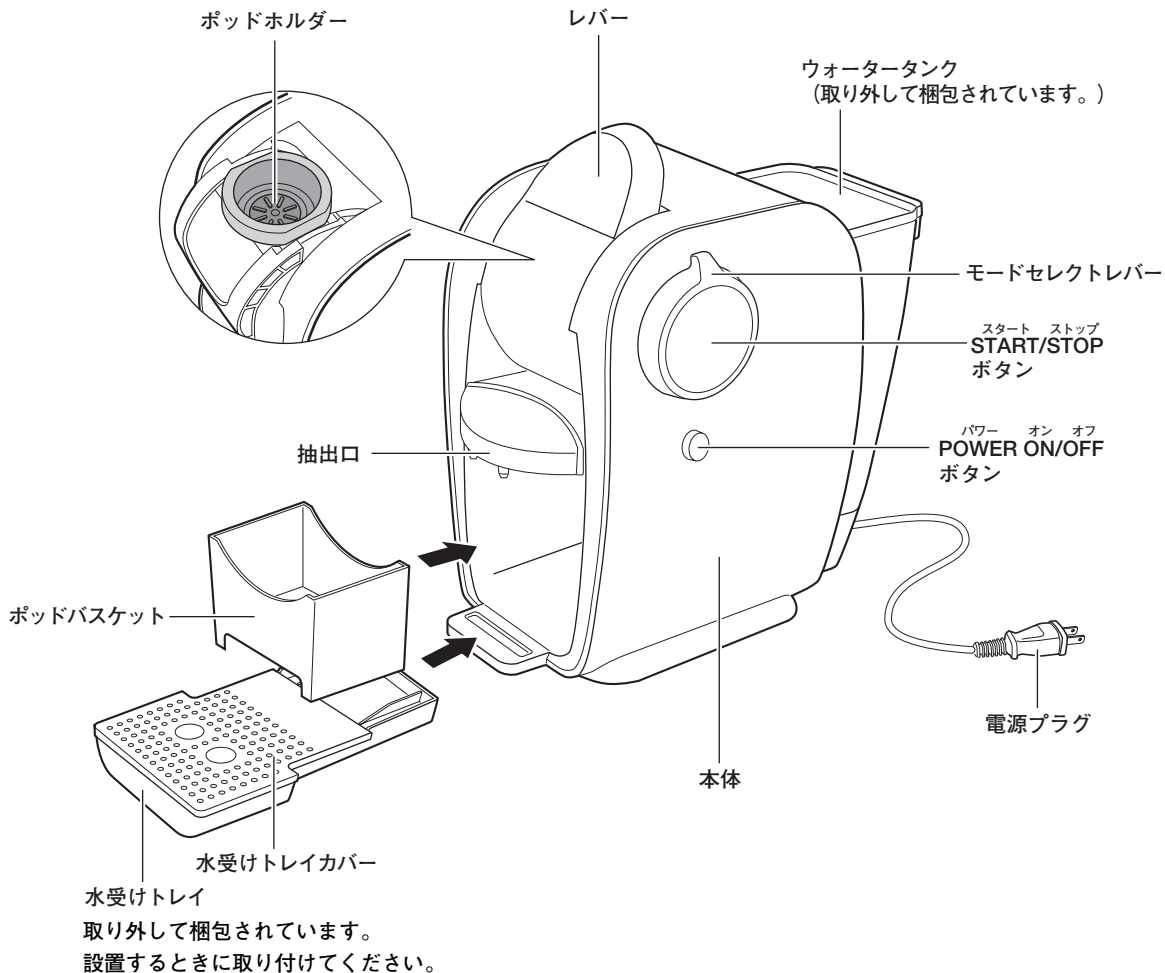
● 電源コードは15A以上の単独のコンセントに接続してください。

たこ足配線や、延長コードを使用すると十分な性能を発揮できなくなるばかりでなく、異常な発熱などの恐れがあります。



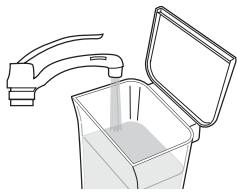
● 水受けトレイカバーなどの金属部分を扱う場合は、端の部分などでけがをしないよう十分ご注意ください。

# 各部の名前



## ご使用前の準備

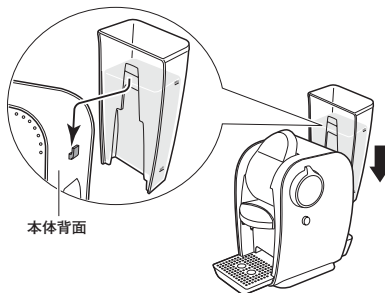
- ① ウォータータンクをよく水洗いして、水道水を入れる。



水以外のお湯、ジュースや、牛乳などを入れないでください。故障の原因となります。

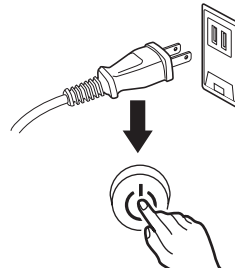
- 水はウォータータンク側面の「MAX」の表示以上には入れないでください。

- ② ウォータータンクを本体にセットする。



- ウォータータンクがしっかりとセットされたことを確認してください。セットが不十分だと水漏れの原因となります。

- ③ 電源プラグをコンセントに差し込み、POWER ON/OFFボタンを押す。



- POWER ON/OFFボタンが点滅します。本機の準備が完了すると点灯に変わります。

## 湯通しをするには

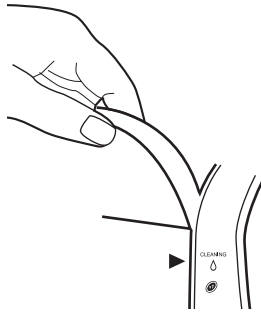
梱包を開いたときに本機内部や、ウォータータンクに水滴が残っている場合があります。これは出荷前の試験用に通水した残りで、異常ではありません。

**重要** 初めてお使いになるときは、湯通しをして内部の清掃をしてからご使用ください。  
また、内部の目詰まりを防ぐため、コーヒーを淹れた後も必ず湯通しをしてください。

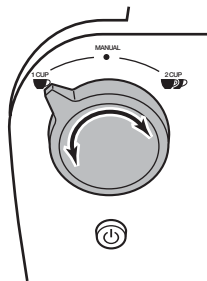
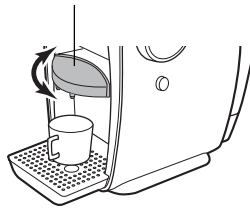


レバーの操作をするときは一方の手で本体を押さえて操作してください。

湯通しはカフェポッドをセットしないで操作します。



カップの高さに合わせて抽出口の高さを調節します。



### 1. レバーの「▶」マークを本体の「CLEANING (CLEANING (☺))」に合わせる。

- ・ 5ページを参考に、電源を入れる前の準備が終わっていることを確認してください。



湯通しは必ず「CLEANING (CLEANING (☺))」マークで行ってください。「☺」や「☺」マークで湯通ししないでください。

### 2. 水受けトレイカバーの上にカップをセットする。

- ・ カップは120 ml以上入るカップをご用意ください。

### 3. モードセレクトレバーを「1cup」に合わせる。

### 4. START/STOPボタンを押し、湯通しをする。

- ・ 抽出口からお湯が出ます。



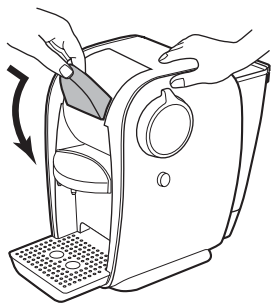
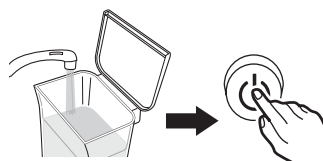
ヒント

お湯が出始めてからすぐにいったん止まり、その後再度お湯が出始めます。これはコーヒーのうまみを引き出すため、抽出時に蒸らし動作をするようにプログラムされているためです。

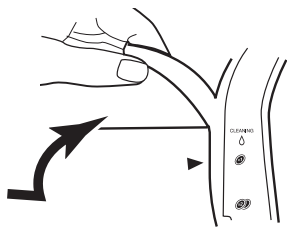
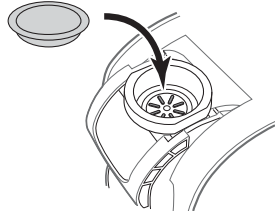


POWER ON/OFFボタンが点滅から点灯に変わっていることを確認してください。

# い コーヒーの淹れかた



ポッドの膨らんでいる面を下にしてセットします。



カップの高さに合わせて抽出口の高さを調節します。



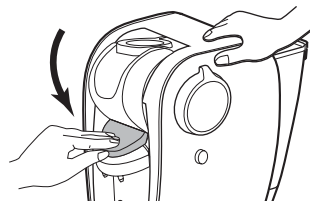
カップを2個セットした例です。

## 1. 準備をする。

- ・ 5ページを参考に、電源を入れる前の準備が終わっていることを確認してください。
- ウォータータンクに水がタプリー入っている事を必ずご確認ください。

## 2. レバーを一番下まで下げる。

- ・ カチッと止まるまで下げてください。



## 3. カフェポッドをセットする。

- ・ 2カップ分、カフェポッド2個までセットできます。
- ・ ポッドを奥までよく押し込んでポッドホルダーからはみ出さないようにしてください。



## 4. レバーを「①」または「②」に合わせる。

- ・ セットしたポッドの数に合わせて、ポッド1つの場合は「①」に、ポッド2つの場合は「②」に位置を合わせます。レバーを押しつけながら上に上げます。

## 5. コーヒーカップをセットする。

- ・ 抽出口に合わせてカップをセットします。カップを2個セットする場合はそれぞれの抽出口の下にそれぞれのカップが位置するように置いてください。

(次ページに続く)



初めてお使いになるとき、またはしばらく使用されていなかった場合などは、必ず6ページの手順で「湯通し」をしてください。



レバーの操作をするときは一方の手で本体を押さえて操作してください。

レバーは奥へ押しつけながら下へ下げます。



・ ポッドの向きを間違えないでください。

・ ポッドが破れたり、粉が漏れたりしたものは絶対に使わないでください。

・ 規定以上のポッドをセットしないでください。



ポッドを2個セットしたときは「②」の位置まで、1個セットしたときは「①」の位置までしか動きません。無理にレバーを上げないでください。

2杯分同時に抽出した場合、2杯の量が均等にならない場合があります。

## 使用できるカフェポッドの規格について

本機で使用できるカフェポッドは 60 mm径のカフェポッドです。ポッドの包装に 60 mmと表示されているものをお使いください。

**重要** 規格外のポッドは絶対に使わないでください。





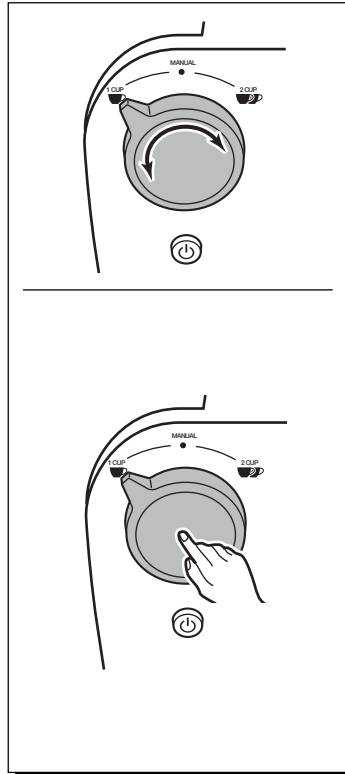
ポッドの種類やポッドの入れ方で抽出量は変わります。



POWER ON/OFFボタンが点灯していることを確認して操作してください。



抽出が始まってからからすぐにいったん止まり、その後再度お湯が出始めます。これはコーヒーのうまみを引き出すため、抽出時に蒸らし動作をするようにプログラムされているためです。



## 6. モードセレクトレバーをお好みにより「1cup」、「2cup」または「MANUAL」に合わせる。

- 1 cup : 約120ml抽出して自動停止します。
- 2 cup : 約240ml抽出して自動停止します。
- MANUAL: 手動で停止させます。  
(約300mlで自動停止します。)

## 7. START/STOPボタンを押し、抽出を開始する。

- ・ POWER ON/OFFボタンが、点灯から点滅に変わり、抽出が開始されます。
- ・ 1 cup, 2 cupモードで抽出を開始した後は自動的に停止するまでSTART/STOPボタンに手をふれないでください。
- ・ MANUALに設定した場合はお好みの量でもう一度START/STOPボタンを押して抽出を止めてください。  
手動で止めなかった場合は約300mlで自動的に止まります。

抽出が終わったら、カップを取り出してお召し上がりください。

続けてコーヒーを淹れる場合は、POWER ON/OFFボタンが点灯していることを確認して、手順1~7の操作をして抽出します。

## ⚠️ ご注意

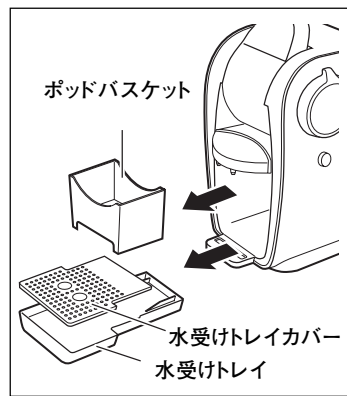
- カップをセットしないで抽出を開始しないでください。また、抽出中にカップを外さないでください。
- 抽出中は絶対にレバーを下げないでください。
- 抽出中や、抽出直後は抽出口など高温部に触れないようにご注意ください。
- 抽出後も抽出口から水滴が落ちることがありますが、故障ではありません。
- コーヒー抽出中にポッドバスケットに少量のコーヒーが出てくる場合がありますが、これは抽出気圧調整のためで故障ではありません。

### POWER ON/OFFボタンの点滅とオートパワーオフについて

- 電源を入れたまま放置して、内部の温度が低くなるとPOWER ON/OFFボタンが点滅に変わり自動的に加熱が始まります。適正な温度になると点灯に変わります。POWER ON/OFFボタンが点滅しているときは抽出を開始しないでください。  
また、電源を入れたまま放置して、30分を経過すると自動的に電源が切れます。(オートパワーオフ)



ポッドバスケットには使用済みのポッドが自動的に収納されます。約15個のポッドが収納できますが、本機を清潔に保つためにも、ご使用ごとに清掃してください。



## 8. 抽出後「湯通し」をする。

- ・ 6ページの手順で「湯通し」をします。

## 9. POWER ON/OFFボタンを押して電源を切り、電源プラグを抜く。

## 10. ポッドバスケットのポッド、水受けトレイの水、ウォータータンクの水を捨てる。

ウォータータンクの水が温かくなりますが故障ではありません。ご使用後は必ず捨ててください。



# お手入れ

## ⚠️ ご注意

- お手入れをするときは電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本体を水につけないでください。
- 本体をたわしや、堅いスポンジなどでこすったり、磨き粉をつけてこすらないでください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤は使わないでください。
- 食器洗い機、食器乾燥器などは使用しないでください。

## 日常のお手入れ

### 本体の清掃

本体は水でしめらせた柔らかい布で軽く拭いてください。汚れのひどい場合は、台所用中性洗剤を薄めた溶液で軽く拭きます。拭いた後は洗剤が残らないようによく拭き取ってください。

### 水受けトレイ、水受けトレイカバー、ポッドバスケット

流水で洗い流してください。汚れのひどい場合は、台所用中性洗剤を薄めた溶液で洗います。洗った後は洗剤が残らないように流水でよく流してください。

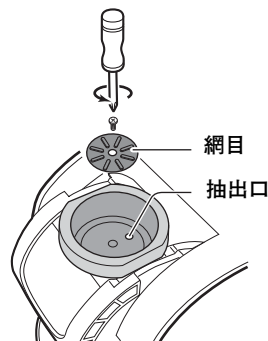
### 電源プラグ、電源コード

乾いた柔らかい布でほこりを取り除いてください。

### お湯の出が悪く、ポッドホルダーが目づまりしているときは

ポッドホルダーの網目を掃除します。

- ① 本体の電源をオフにし本体が完全にさめていることを確認してください。
- ② レバーをいっぱいに下げ、固定します。
- ③ ポッドホルダーの網目のネジをドライバーで外して網目を水洗いします。
- ④ 抽出口をクリップの先などで清掃してください。
- ⑤ 網目をネジ止めし湯通しをしてください。

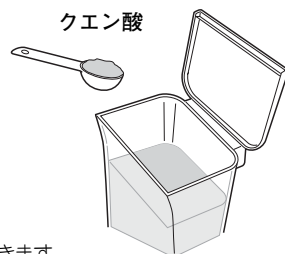


清掃後はすべての部品をよく乾燥させてから正常にセットしてください。

## 水垢の除去(ディスケーリング)

長期間使用していると水に含まれるカルシウム分などが内部のパイプなどに付着してお湯の出が悪くなります。定期的に水垢の除去(ディスケーリング)を行ってください。

1. ウォータータンクに水1300ml(ウォータータンクMAXまで)に対し、クエン酸※大さじ2杯の溶液を入れる
2. 6ページの「湯通しをする」の手順で本体の水垢取りを実行する
3. ウォータータンクに水を入れクエン酸の香りを取り除く(クエン酸の臭いなくなるまで2~3回繰り返します)





※ クエン酸は天然の果実などにも多く含まれる食材の一種で、薬局やコーヒー専門店などで入手できます。

## 故障かな?と思ったら

機器が動作しない、などの故障かな?と思われる症状があるときは、まず下の表の原因をご確認ください。症状が改善されない場合、**デバイススタイル カスタマーサポートセンター**に直接ご連絡ください。

電話 **0570-067788**



| 症状                     | 原因  |
|------------------------|---|
| 電源が入らない。               | ● 電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていない。   |
| ウォータータンクから水が漏れる。       | ● ウォータータンクが本体に確実にセットされていない。<br>→しっかりと確実にセットしてください。  |
| コーヒーがポッドホルダーから漏れ出す。    | ● ポッドホルダーが汚れている。<br>→9ページを参考に清掃してください。  |
| 抽出後もポタポタと滴下する。         | ● ポッドホルダー内のコーヒーが滴下しているため故障ではありません。  |
| コーヒーが出てこない。            | ● ウォータータンクに水が入っていない。<br>● カフェポッドがセットされていない。   |
| ポンプの動作音がせず、コーヒーが出てこない。 | ● デバイススタイルカスタマーサポートセンターにご相談ください。  |
| 抽出したコーヒーの温度がぬるい。       | ● <b>POWER ON/OFF</b> ボタンが点滅しているうちに抽出を開始した。<br>→ <b>POWER ON/OFF</b> ボタンが点灯に変わってから抽出してください。<br>● 冬の寒い時期など、外気の影響で本体が冷えている。<br>→湯通しを行って本体を温めてから抽出してください。  |
| 下から水が漏れる。              | ● 水受けトレイが満水になっている。(水を捨ててください。)  |
| ポッドバスケットにお湯がたまる。       | ● 「  」や「  」マークで湯通ししている。<br>→6ページを参照に湯通しをしてください。 |

## 主な仕様

|               |               |
|---------------|---------------|
| レギュラーコーヒー抽出方式 | ポンプ式、         |
| 適合ポッド*        | 60 mm タイプ     |
| コード長          | 約1.0 m        |
| ウォータータンク容量    | 1300 ml       |
| 定格電圧/周波数      | 100V 50/60 Hz |

|      |   |
|------|---|
| 消費電力 | 1100 W                                    |
| 本体寸法 | (幅) 180 mm<br>(奥行き) 385 mm<br>(高さ) 340 mm |
| 本体質量 | 4.5 kg                                    |

本製品の仕様は改善のため、予告無く変更することがあります。

| 長年ご愛用のコーヒーメーカーの点検を!  |   |
|--|---|
| <br><b>愛情点検</b> | <p>このような症状はありませんか?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源コードやプラグが異常に熱い。</li> <li>● 本体が異常に熱い。</li> <li>● コードを動かすと、通電したりしなかったりする。</li> <li>● こげくさいにおいがする。</li> <li>● その他の異常がある。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>使用中止</b></p> <p style="text-align: center;"></p> <p>故障や、事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店、または弊社カスタマーサポートセンターまで点検・修理をご相談ください。</p> |

# 保証とアフターサービス

## 保証書について

- 保証書はこの取扱説明書についておりますので、必ず「販売店、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき大切に保管してください。保証期間はご購入日より1年間です。

## 補修用性能部品の最低保有期間

- この商品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後5年です。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼される時

- 保証期間中は  
保証の規定に従って修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは  
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

### ●ご連絡先は

デバイススタイル カスタマー サポートセンターにご連絡ください。

なお、ご連絡をいただく前に、購入年月日が記載された保証書と、製造番号(本体底部に記載)をご用意ください。修理受付の際、必要になります。

デバイススタイル カスタマー サポートセンター

**電話 0570-067788**

e-mail: [customer.support@devicestyle.co.jp](mailto:customer.support@devicestyle.co.jp)

URL: <http://www.devicestyle.co.jp>

営業時間: 平日午前9時30分～午後6時(土日、祝日及び長期休暇を除きます。)

## 交換部品について

下記の交換部品を用意しております。お求めは上記 デバイススタイル カスタマーサポートセンターに直接ご連絡ください。

| 部品名       | 部品番号   |
|-----------|--------|
| 水受けトレイ    | RP1-DT |
| 水受けトレイカバー | RP1-DC |
| ウォータータンク  | RP1-WT |

# 保証書

60 mm カフェポッド用コーヒーマシン

持込修理

|     |                                |               |       |
|-----|--------------------------------|---------------|-------|
| 型名  | RP-1                           | お買上げ日         | 年 月 日 |
|     | ふりがな<br>お名前<br><br>様           | 保証期間（お買上げ日より） | 1年    |
| お客様 | ご住所 〒<br><br>-----<br><br>電話番号 | 販売店名・住所・電話番号  |       |

## 〈無料修理規定〉

本証は、本書記載内容で、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

- お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、デバイススタイル カスタマーサポートセンター（電話 0570-067788）に修理をご依頼ください。  
無料修理をさせていただきます。
- 保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、デバイススタイル カスタマーサポートセンター（電話 0570-067788）へご相談ください。
- 次のような場合は、保証期間内でも有料修理になります。
  - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
  - お買上げ後の落下や輸送上の故障、および損傷。
  - 火災、損害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧、およびその他の天災地変による故障および損傷。
  - 本書のご提示がない場合

- 本書に、お客様名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
- 一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
- ご使用後のキズ、変色、汚れ、及び保管上の不備による損傷。
- 消耗部品の交換。

4. 本書は国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

サービス受付・修理品の送付先  
デバイススタイル  
カスタマー サポートセンター  
電話：0570-067788  
〒331-0812  
埼玉県さいたま市北区宮原町1丁目677



部品番号：RP1-IB-001